

滋賀県病院協会報



発行所
滋賀県病院協会
大津市京町四丁目3-28
(滋賀県厚生会館)
TEL 077-525-7525
http://sbk.co-site.jp/
発行人 会長 三木 恒治

令和5年度「病院医療懇談会」開催される



一般社団法人滋賀県病院協会 理事(広報担当) 辻川 知之
(地方独立行政法人 公立甲賀病院 理事長兼院長)

令和5年9月5日、滋賀県病院協会と滋賀県の共催で令和5年度病院医療懇談会がハイブリッド形式で開催された。1. 地域医療を支える人材育成の確保と育成、偏在対策、2. 勤務環境改善・働き方改革、3. CO₂削減へ向けた病院の取り組みに対する支援、4. 救急医療の課題、5. ICTの利活用、6. 医療安全対策事業、について討議が行われた。

滋賀県庁東館7階の大会議室をお借りし、県からは滋賀県健康医療福祉部の大岡純浩部長、角野文彦理事、奥山光一次長、医療政策課の切手俊宏課長をはじめ健康危機管理課、健康寿命推進課、薬務課、医療保健課、子ども・青少年局から計11名、病院協会からは三木恒治会長、来見良誠副会長、楠井隆副会長をはじめ、43病院45名(Zoom参加は29名)、さらに病院協会看護部長部会から廣瀬京子部会長をはじめ3名が参加した。会議に先立ち三木会長、大岡部長から挨拶があり、来見副会長の進行で討議に入った。

令和6年度県予算に対する要望について

1. 地域医療を支える医療人材の確保と育成、偏在対策について

(1) 医師確保・偏在対策について

(楠井副会長) 滋賀県は人口当たりの医師数が充足しているとは言えない

が、ここ数年は初期臨床研修医採用数100名越えが続いている。学生を対象とした地域医療フォーラム、研修医と若手医師のためのフォーラムなど県から支援を受けた事業の成果と認識しており、引き続き支援をお願いする。滋賀県定着率向上のため、初期研修開始時に総合オリエンテーションの開催、さらに後期研修医向けの情報提供、交流、キャリア形成支援

私の主張



私はいわゆる虎キチの一員で、毎年この時期になるとペナントレースの行方が気になっております。今年は岡田監督のもと、独走状態が続いており手に汗握ることも少なく感じております。球春告げる事前予想でもタイガースの躍進は予想されており、その通りの結果に思い巡らせることはHCの重要性であります。プレーヤーに好不調の波

はつきものであり、時に突っぱね、時に鼓舞し、のびのびとプレーさせるだけでなくゲームの中での重要ポイントを理解させ、勝利という結果を得

プレーヤーをその気にさせる HC: head coachの力量

公益財団法人近江兄弟社
ヴォーリス記念病院院長

五月女 隆男

れず、勝利を手にするとは不可能です。名プレーヤーは名将になりえないとの考えをお持ちの方もおられるでしょう。下積み経験がよ

などをお願いする。また、女性医師が働き続けられる環境整備や、病院総合医の育成などにも支援をお願いする。

(医療政策課) 病院協会へ委託している「臨床研修医等の育成のための事業」は引き続き支援する。総合オリエンテーションは、開催を具体的に検討する。専門医研修向けの支援も、関係機関と相談しながら検討する。女性医師が働き続けられる環境整備については、医師

臨床研修指導医講習プログラムや医師キャリアサポートセンターの事業を継続していく。病院総合医などの育成は、地域包括ケアシステムを一層推進するためにも必要であり協力する。

(2) 研修医を含む医師育成について

(楠井副会長) 今まで指導医育成を目的として、臨床研修指導医講習会や

も時には必要ですし、攻めた結果だから仕方ないと割り切ることも必要です。最終的にそのプレーヤーの負けん気・やる気につながるコメントが出るのが名HCというものでしょう。

男子バスケットボールWCでトム・ホーバスHC率いる日本代表がアジア1位となり、来年のパリ五輪の出場権を得ました。中学校から社会人チームまでBBをかけた私の私見としてBBは実力差がそのまま結果となるポディーコンタクトの多い競技であり、体格

に劣る日本人には不利なスポーツと捉えておりました。女子日本代表を東京五輪で銀メダルに導き、その後弱小であった男子代表のHCに就任した時には、日本中のだれ一人としてこのような結果を予想することはできませんでした。"信じる力"を合言葉にチームをまとめ上げたホーバスHCの力量は、想像を大きく超えるものであり、感嘆の言葉しかありません。コート内ではNBAの渡邊雄太が天狗になることなくそのリーダーシップを十分に発揮し、手を振



滋賀県病院協会 三木会長



滋賀県健康医療福祉部 大岡部長



会場の様子

整備を含め、医師確保、地域や診療科偏在の対策へ向けた取り組みを推進する。

(3) 看護職について

1) 看護職の確保定着・看護補助者確保推進および勤務環境改善(医療政策課) 指導医の果たす役割は重要と認識しており、指導医育成のための講習会やセミナーは必要に応じて事業内容の充実を図り引き続き支援する。病院協会と連携し、総合的な病院体制の

かす必死でプレーすることの大切さを表現してくれました。病院になぞらえればHCは病院長でキープレーヤーは部長や師長といったところでしょうか。

実際にプレーするプレーヤーの充実とそれをその気にさせるHCの存在が病院発展の両輪であることを再認識し、名将といわれるようなHCになりたいものです。

予想することはできませんでした。"信じる力"を合言葉にチームをまとめ上げたホーバスHCの力量は、想像を大きく超えるものであり、感嘆の言葉しかありません。コート内ではNBAの渡邊雄太が天狗になることなくそのリーダーシップを十分に発揮し、手を振



①看護人材確保対策の充実
県内小・中・高校に対する病院紹介冊子・紹介動画など積極的広報による看護師確保の取り組みを継続。育児・介護休職後の復帰に対する財政的支援、子育て中に夜勤できるための支援、病院・診療所における看護研修の受講促進と資金援助、看護補助者の確保対策として支援金補助や研修の開催

(医療政策課) 看護人材確保対策の充実へ向けて看護職を目指す子どもたちを増やすため、小・中学生を対象に冊子や動画

(医療福祉推進課) 看護福祉士の支援に対して、介護福祉士就学資金等交付事業へ県から補助金を出している。介護職への就労支援も行っており、条件により返還免除の制度もあり活用願いたい。

②新卒看護職の県内就職率上昇を目指した看護教育機関への協力要請
県内学生入学者の実情視と就職要請、県内卒への奨学金制度の維持と広報

(医療政策課) 令和6年(次ページへ続く)

（前ページより続く）の補助は困難であるが、病院協会が実施されている医療安全対策事業に対して今後も予算確保に努めていく。また各病院への立ち入り検査において、医療安全体制の確認と必要の助言を行う。

（質問2）看護専門学校では志願者数の減少や、教員の確保困難などが大きな問題となっている。滋賀県内の看護師確保には大きな貢献をしており、数か月間県外の養成機関は行くのは現実的に難しい。県内での今後の具体的な見通しについて示してほしい。

（回答1）県内大学と協議しているが、現状では困難。看護協会からも要望されており、再度協議していく。それまではeラーニングなども活用し効率的な受講ができるよう取り組む。

（質問3）看護師の勤務が3交代から変則2交代へ移行しているが、保育所の対応が不十分である。夜間保育が無理であっても、保育時間の延長などの体制を取っていただきたい。また、24時間体制の院内保育所に対する支援をお願いしたい。

（回答3）保育士が不足しており、定員が埋められないのが現状。まず保育士確保に努めながら、要望について検討する。

（質問4）プラチナナーズは60歳以降も、同じ病院で勤務する形態が良いのではないかと。60歳以上を雇用している病院に支援をお願いしたい。

（回答4）プラチナナーズの体制を取っていただきたい。また、24時間体制の院内保育所に対する支援をお願いしたい。

（質問5）看護専門学校の教員の疲弊が大きい。また看護資格の卒業生は県内に就職するところがないため、県として協力していただきたい。（回答5）大津市医師会との話では看護師のニーズはあると感じており、専門学校の必要性は認識している。県として対応できることは継続する。

（その他の意見）現在高度救急救命センターは大津赤十字病院に担っている。来年度からは養成と研修を兼ねる面から、滋賀医科大学附属病院にも高度救急救命センターとして機能していただきたい。

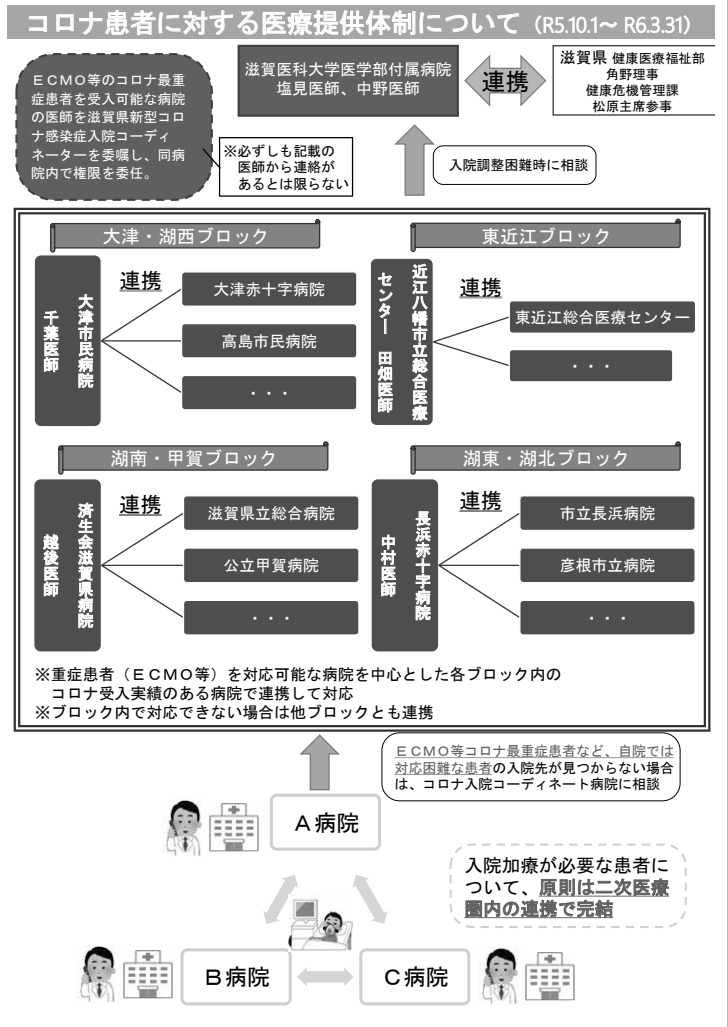
令和5年度 第二回 医事研究会 接遇マナーとコミュニケーションを学んで



甲南病院 医事課 外村 蒼

第1回医事研究会で、株式会社ウィズネス教育コンサルタントの本田妃世さんより「接遇マナーとコミュニケーション」について講演を開いて頂きました。医療現場で求められる接遇について大きく分けて三つお話頂き、「おもてなしの心」「第一印象」「言葉遣い・傾聴」について学びました。今年の4月から医事課に勤め、利用者さんとのコミュニケーションがまだ未熟な私にとって今回の講演は大きな学びとなりました。

初めにお話頂いた「おもてなしの心」は接遇マナーの原点であり、思い



令和5年度 外傷初期診療プログラム JATEC滋賀コースに参加して



長浜赤十字病院 外科 高尾 浩司

JATEC (Japan Advanced Trauma Evaluation and Care) とは、外傷初期診療に必要な手技や知識を系統的に学ぶトレーニングするプログラムです。この度は令和5年度JATEC滋賀コースに参加させて頂きました。

JATECのプログラムは2日間に渡って行われます。1日目はオンライン授業のウェブセッション、2日目が手技練習や模擬診療を中心とした対面セッションになります。テキスト、e-learningでの事前学習を行い、1日目のウェブセッションに臨みました。経験豊富なインストラクターの先生の講義を受けることで、事前学習の内容をより系統的に整理することができました。2日目の対面セッションは、滋賀県草津市にある医療研修施設ニプロIMEPで開催されました。今回初めて利用させて頂きました。模擬診療は、救急隊から第一報を受けるところから始まり、スタッフへの情報共有、物品の準備、患者の状態を適切に把握しつつ診療するという流れで行われるため、実際の現場（次ページへ続く）





兼 兼 兼
診療部長
社会福祉法人恩賜財団
済生会滋賀県病院
兼 脳卒中センター長
兼 医療情報部副部長
兼 新棟建設準備室副室長
藤井 明弘氏



地方独立行政法人
公立甲賀病院
整形外科主任部長
西原 秀紀氏



公益財団法人近江兄弟社
ヴォーリス記念病院 院長
五月女隆男氏

○令和5年度
滋賀県救急医療功労者知事表彰受賞
表彰式 令和5年9月4日(月)
滋賀県庁本館4階4A会議室

受賞おめでとうございます

(前ページより続く)
今回の研修では、研修医、救急科、外科系の先生方が多く、県外からも多くの先生方が参加されていました。休憩時間には、それぞれ病院での働き方や経験症例について話し合つことができました。

た。JATECのようなグループ形式での研修は、勉強としても、他施設の先生との交流としても非常に刺激になり、有意義でした。

今年からの勤務している長浜赤十字病院は湖北医療圏の3次救急病院であり、日々、外傷患者が多数搬送されてきます。中には、生命の危機に瀕した重症な方もおり、診療において不安を覚えることも多々あります。しかし、今回のJATEC参加を通して、外傷診療に関する知識が整理でき、日々の診療に前よりも自信を持って臨めるようになりました。

最後にありますが、JATEC滋賀コースの運営、準備に関わっていた先生、スタッフの方々に深く御礼申し上げます。



滋賀医科大学
小児科学講座 病院教授
多賀 崇氏



社会福祉法人青祥会
セフィロト病院 副院長
古川 光氏



医療法人真心会
南草津野村病院 院長
秋山 稔氏



一般社団法人水口病院
顧問
望月 隆夫氏

○令和5年度
産科医療功労者厚生労働大臣表彰受賞
表彰式 令和5年9月8日(金)
都道府県 会館101大会議室

○令和5年度
精神保健福祉事業功労者知事表彰受賞

○令和5年度
健やか親子21全国大会(母子保健家族計画全国大会)における公益社団法人母子保健推進会議会長表彰受賞
表彰式 令和5年11月9日(木)
栃木県総合文化センター

おくやみ

故 古家 大祐 先生(享年66歳)
一般社団法人滋賀県病院協会理事で、社会医療法人誠光会淡海医療センター病院院長 古家大祐先生が去る7月23日に逝去されました。ここに謹んで哀悼をお祈り申し上げます。

古家先生は、令和4年5月に理事に就任され、当協会の事業の推進に多大なご尽力を賜りました。

なお、通夜および告別式は近親者で執り行われ、また、古家先生を偲ぶ会が8月27日(日)に開催されました。

病院協会今後の行事予定	
10月18日(水)	第6回理事会(Web)
10月20日(金)	近畿病院団体連合会事務長会 第1回委員会 (於…琵琶湖ホテル 瑠璃の間)
10月26日(木)	病院医療機能評価受審フォーラム (Web)
10月27日(金)	第2回医事研究会(Web)
11月2日(木)	院長事務長合同研修会(ハイブリッド) (配信会場…ホテルポストシラザ草津)
11月16日(木)	第7回理事会ならびに 医師会との連絡協議会 (於…びわ湖大津プリンスホテル)
11月24日(金)	退院支援機能強化事業全体研修会 (於…滋賀県庁東館7階大会議室)
11月29日(水)	医療安全対策研修会(Web) 研修医および 若手医師のためのフォーラム (於…びわ湖大津プリンスホテル)
12月7日(木)	第9回理事会(Web)
12月20日(水)	第8回理事会(Web)
12月22日(金)	院内感染防止対策研修会(Web)
令和6年 1月17日(水)	第9回理事会(Web)
1月21日(日)	滋賀県病院大会(県民公開講座) (於…ピアザ淡海)
1月26日(金)	看護部長部会研修会 (於…コラボしが21)
2月3日(土)	第11回滋賀県病院協会 臨床研修指導医講習会 (於…ニプロ・MEP)
2月14日(水)	第10回理事会(Web)
2月29日(木)	近畿病院団体連合会委員会第2回委員会 (於…ホテルグランヴィア京都)
3月6日(水)	近畿病院団体連合会事務長会 第2回委員会 (於…琵琶湖ホテル 瑠璃の間)
3月12日(火)	一日患者調査実施
3月13日(水)	第11回理事会(Web)

滋賀県病院協会恒例

令和5年度 滋賀県病院協会 第34回ソフトボール大会

開催日：令和5年10月1日(日)
会 場：今津総合運動公園

令和元年以降、新型コロナウイルス感染症流行により中止が続いていたが、待ちに待ったソフトボール大会が4年ぶりに開催された。第34回となる本大会は26病院の参加となった。

事務局は前日から会場入りし、大会開催準備にあたった。日中は強い日差しが照り付け厳しい暑さであったが、その晩から地域によっては大雨・洪水警報が出るほどの悪天候となった。当日早朝4時、昨晩からの雨が降り続いている中、雨雲レーダーを見ながらグラウンド状態の確認。選手の皆さんの声が聞こえました！予定通り決行を決定。降り続く雨の中準備を進め、午前8時半、三木会長の開会あいさつ。その頃には雨もすっかりあがり、時折吹いてくる風が気持ちよく感じる天気となった。第1試合、三木会長の始球式为皮切りに各チームが優勝を目指し、決戦の火蓋が切られた。各グラウンドでは熱戦が繰り広げられ、出場選手は勿論のこと、応援に駆け付けた応援団の熱い声援にも力が入る。本大会のクライマックス、決勝戦は東近江総合医療センター対マキノ病院で行われ、両チームともに真剣勝負。観客も手に汗握る戦いとなった。結果は見事東近江総合医療センターが優勝を手にした。優勝、準優勝、第3位、第4位のチームには楠井副会長より優勝旗、表彰状、トロフィー、副賞が手渡された。

最後に、大会開催に向けてご尽力賜りました事務長部会等関係者の方々、当日早朝からご準備いただきました皆様、滋賀県ソフトボール協会審判の皆様、そして参加された選手、応援団の皆様、本当にありがとうございました。皆様のご協力のもと、何とかお天気にも恵まれ、大きな怪我もなく無事に終了できましたこと感謝申し上げますとともに厚く御礼申し上げます。また、来年も開催できますこと願っております。

優勝 20

3

14 3

6 4

4 12

5 ⑤ 5

7 14

9 15

11 甲南病院

13 ヴォーリス記念病院

15 市立長浜病院

17 豊郷病院

19 セフィロト病院

21 市立大津市民病院

23 済生会守山市民病院

25 長浜赤十字病院

2 大津赤十字病院

4 東近江敬愛病院

6 琵琶湖養育院病院

8 今津病院

10 琵琶湖中央リハビリテーション病院

12 公立甲賀病院

14 紫香楽病院

16 マキノ病院

18 甲西リハビリ病院

20 滋賀県立精神医療センター

22 棄権

24 済生会滋賀県病院

26 日野記念病院

27 近江温泉病院

3位 10 | 9

琵琶湖中央リハビリテーション病院

豊郷病院

準優勝

マキノ病院

第3位

琵琶湖中央リハビリテーション病院



優勝 東近江総合医療センター



準優勝 マキノ病院



第3位 琵琶湖中央リハビリテーション病院